

# 南部中学校区 運営協議会だより

第10号  
平成27年7月発行  
南部中学校区運営協議会  
〈事務局〉 南部中

## 各学校での『安全・安心への取り組み』を紹介します

南部中学校区の各学校（大志小・向山小・浅野小・富士小・南部中）は、平成25年度から正式に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクール3年目を迎えました。この「南部中学校区運営協議会だより」については、その前年度から発行し、4年目となります。学校、保護者、地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら、子どもたちの健やかな成長をめざし、各学校で様々な活動が行われています。今回は、各学校で実践されている「子どもたちの安全・安心への取り組み」を紹介します。

### 富士小学校での「安全・安心への取り組み」



#### 子どもの安全見守り隊

富士小学校の「子どもの安全見守り隊」は、今年度は223名の地域の方に登録していただいています。毎日、下校時刻にあわせて、子どもたちと一緒に下校したり、交差点など危険な場所に立ったりしていただいています。そのおかげで、子どもたちは安心して下校することができます。3月には見守り隊感謝の会を行い、子どもたちからの感謝の手紙を渡しています。

#### 1年交通安全教室

4月17日(金)に富士連区交通安全会、富士小教育後援会、富士小PTA主催の1年交通安全教室が行われました。町会長、見守り隊の方にも参加していただき、警察署の方、地域ふれあい課の方から、道路での正しい歩き方について説明を聞き、親子で実地訓練を行いました。また、人形を使っての飛び出し事故の実験を見学して、交通事故の恐ろしさを感じることができました。







### 携帯・スマホ利用講座

### 大志小学校

6月15日(月)学校公開日の5限目に5・6年生を対象に、携帯電話・スマートフォンの正しい利用の仕方についての講座を開きました。講師には、一宮警察署生活安全課の方をお招きしました。DVD視聴の後に、実際に起きたスマートフォン使用による事件について、具体的事例を挙げながら丁寧に説明していただきました。中学生の約6割の生徒が利用しているといわれるスマートフォンですが、正しい利用の仕方を身につけ、有効に活用できる能力を身につけてほしいと思います。

### 見守りネットワーク発足 向山小学校

5月15日(金)に、「向山小見守りネットワーク」が発足しました。発足式では、向山老人クラブや地域を中心に登録していただいた110名ほどのボランティアの方々に、ひまわりマークのついたベストと帽子、安全旗を配布しました。今では、多くの交差点や横断歩道に、登下校する子どもたちに寄り添う安全のひまわりが咲いています。見守り隊の皆さんありがとうございます。



### AED講習会

### 浅野小学校

6月8日(月)に、PTA保健体育部会と校外生活部会の方に協力していただき、学校保健委員会を開きました。内容は、心肺蘇生法とAED操作法でした。保護者と教員約60名が参加し、消防署の方から、最新の知識を学びました。また、救急法を全員が実際に行い、見合うことで、何よりも、安全に対する意識を高め合うことができました。

### アレルギー講習会

### 南部中学校

南部中学校では、日頃から生徒に、登下校を含めた学校生活、日常生活に潜む様々な危険を予測させ「自分の命は自分で守る」という安全意識を高め、実際に安全に行動できる態度や能力を見につけさせています。

教職員も、いざというときに備え、「救急救命講習会(AED、心肺蘇生法)」「アレルギー対応講習会(エピペンの使用方法)」など、救急救命、医療の関係機関の方を講師に迎え、研修会を実施しています。

